甲寿園だより

令和６年（2024）　１月号

法人理念：人が人として人とともに豊かに生きる

発行　2024年1月8日
社会福祉法人甲山福祉センター
特別養護老人ホーム甲寿園
西宮市甲山町53番地
TEL 0798-71-8236　FAX 0798-73-7303
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kabuto.01@minos.ocn.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://kojyuen.jp/

甲寿園 facebook
Facebookでも様子を紹介しています

令和６年
あけましておめでとうございます

新年の挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は温かいご支援ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年11月に甲山福祉センター後援会主催の施設見学会が開催され、多くの方にご来園いただく機会がありました。見学中やその後の懇親会では、多数のご質問・ご感想をたまわりました。今回に限らず特養ホームの見学時にお受けする質問は、やはり入居までの待機期間、費用面に関することが多く、とりわけ切実で重要なポイントだと言えます。

頂戴したご質問に、「入居者への訪問（面会）の制限」に関するものがありました。新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、2類相当時と同等の面会制限を設けておられる医療機関や高齢者施設が多くあり、これも重要な関心事です。各施設で建物構造や運営する事業・方法が異なるため、制限緩和をする場合でも面会場所や時間の設定が各々で異なっているのが実情です。甲寿園では、できる限り制約の少ない環境で訪問面会していただいている旨をお伝えいたしました。

厚生労働省のいう「基本的感染対策」は推奨される事項も含めて対応した上で、「人が人として人とともに豊かに生きる」ための基盤として、人とのふれあいを大切にしたいと考えています。「入居者への訪問の制限」を極力少なくしていることに対し、入居者ご家族は概ね好意的に受け止めてくださっており、大変ありがたく思っております。そのおかげで、ボランティア、実習生、見学の受け入れも基本的感染対策をとりつつ、再開できました。

今般の見学会のおりも、「こんにちは」「ようこそ」と、入居者と見学者が言葉を交わしたり、手を振る姿がありました。多くの関係者の皆さまが関わり、支えて下さることのありがたさをあらためて実感した次第です。本年も変わらぬご支援を賜りたく存じます。

末筆ではございますが、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

園長　小林浩司

北館２階

あけましておめでとうございます。２０２４年がスタートしました★笑顔が沢山溢れる北館2階にできるよう、職員一同力を合わせて頑張ります。本年もよろしくお願いいたします。

南館２階

謹賀新年

皆様へ心温まる援助をモットーに職員力併せて頑張ります。

2024年もよろしくお願い致します。

北館３階

職員と一緒にクリスマスを楽しみました♪

今年の年越し餅つきは気合が違います！！

安井保育園へお礼訪問で園児とプチ交流

プレゼント贈呈

行事が多すぎて載せきれずごめんなさい。
２月号にご期待を!!

南館３階

年末年始のフロアの皆様のご様子です。年末には恒例の餅つき大会を楽しまれました。お正月には豪華な料理に舌鼓。皆様、令和６年も明るく、そして元気に過ごしてまいりましょう♪

栄養室

新年明けましておめでとうございます

日頃より食事を大切にしている甲寿園ですが、昨年は新たに「リクエスト食」という取り組みを始めました。ご利用者の今一番食べたい物、思い出のお料理をお聞きし、楽しんでいただくという取り組みです。何を食べたいかはもちろん、誰と食べたいか、どんな雰囲気で食べたいか等、食事に対する希望は千差万別です。改めて私自身も「食べるとは」ということについて深く考えるきっかけとなりました。
今年も一年、皆様の「美味しかったわ~！」の笑顔が見られるよう、美味しく楽しい食事作りに励みたいと思います。
本年もよろしくお願いいたします。

元旦のお昼におせち料理をお楽しみいただきました！
お一人様ずつ添えた年賀状も大変好評いただきました♪

12月は岐阜県の郷土料理です。くるみみそが香ばしい五平餅は、ご利用者にも職員にも好評でした。

当日はデイのご利用者と五平餅作りをしました。久しぶりのクッキングは、昔話に花を咲かせながら、とても賑やかなものになりました！

リハビリ室

あけましておめでとうございます。今年は辰年ですね。龍のように力強く、活気あふれる一年になるよう取り組んでいきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

11月に安井保育園のらいおん組さんが太鼓演奏に来てくれました。観賞した北館3階のご利用者と一緒にお礼のお手紙とチューリップを作り、12月上旬に安井保育園に届けてきました。写真は作製時の様子です。

生花クラブでは毎年年末にお正月用の生花に取り組んでいます。松や千両があるとお正月らしく華やかになり、普段の生花クラブ以上に笑顔がこぼれました。

お正月前には、毎年ご利用者とお正月の飾りをつくっています。今回つくったのは羽子板、七福神の金屏風、鯛のぬいぐるみ、龍の貼り絵です！福がたくさん来ますように☆